

No. 1509
2015年8月17日

タイ・PTTグローバルケミカル社とのポリオール事業の協業検討の開始

三洋化成工業株式会社
(証券コード 4471)

三洋化成工業株式会社(本社:京都市東山区、社長:安藤孝夫)は、PTT Global Chemical Public Company Ltd. (以下 PTTGC) 及び豊田通商株式会社(以下 豊田通商)と共同で、タイでのポリオールの製造・販売の合弁事業を検討するために3社共同で基本設計(“FEED” 注1)を進める覚書(“HOA” 注2)を締結しました。

3社は、2015年1月に趣意書(“MOU” 注3)を締結し、タイでのポリオール事業での協業の可能性を検討してきましたが、この度、新たにHOAを締結し基本設計に係る検討を開始することとしました。3社による当該合弁事業に係る最終投資判断は2016年後半を予定しています。

ポリオール製造事業は、タイのラヨン郡にある Hemaraj Eastern Industrial Estate 内を候補地として、2019年に製造能力13万トンの設備稼働開始を目標にF/Sを進めていきます。主な原料となるプロピレンオキサイドについては、同工業団地内でPTTGCが同時並行で基本設計及びF/Sを進めている事業会社から供給を受ける予定です。

本事業においては、ポリマーポリオールやウレタン原料システムの製造も視野に入れております。PTTグループからの競争力のある原料及びユーティリティ、当社が有するポリオール製造ノウハウ及び豊田通商の有する物流販売網を組み合わせることにより、競争力のある高付加価値製品群を提供できる総合ポリウレタン原料メーカーとして、アジア地区での顧客ニーズに応える事業の設立に向けた検討を進めて参ります。

尚、当該合弁事業に係る最終投資判断に加え、出資比率等の詳細についても、検討段階です。

注1 FEED : Front End Engineering Design

注2 HOA : Head of Agreement

注3 MOU : Memorandum of Understanding

<本件に関するお問い合わせ先>

三洋化成工業株式会社 広報部

電話 : 075-541-4312